

株式会社ハートフレンドと京都水族館が 自然環境や食などの視点で 未来を創造する子どもたちのチカラを育む活動のための 連携を開始

～京都水族館の取り組む「AQTION!」の一環として、次世代や環境保全へ貢献～

スーパーマーケット事業を行う株式会社ハートフレンド（本社：京都市下京区、代表取締役社長：井上 壮一）はオリックス不動産株式会社（京都市水族館）（本社：東京都港区、取締役社長：深谷 敏成）と、「株式会社ハートフレンドと京都水族館との連携に関する協定」（以下、本協定）を本日締結しましたのでお知らせいたします。



今後は、いきものや自然に興味をもつきっかけとなる合同企画や、京都水族館内の「京の里山」エリアを活用したイベントなどを行う予定です。いきもの・自然・食など双方の特性のつながりを伝えながら、地域住民や未来を担う子どもたちとともに未来を創造し、行動を起こします。

当社は、今後も地域と連携し、環境やいのちの大切さを考える機会を積極的に展開してまいります。

「京都水族館と株式会社ハートフレンドとの連携に関する協定」概要

(1) 協定の締結者

■株式会社ハートフレンド

所在地：京都市下京区若宮通五条下ル毘沙門町 33-1

代表者：井上 壮一

■オリックス不動産株式会社

所在地：東京都港区浜松町 2 丁目 3-1

代表者：深谷 敏成

(2) 協定の背景と目的

当社は、毎日の暮らしのそばにある「みんなの公園」のようなお店として、地域ごとの社会課題を理解し、「来店されたお客様の満足を得る」という理念のもと、課題解決に向けて取り組んでいます。京都水族館は、「近づく、もっと好きになる。」のコンセプトのもと、いきものを間近に感じられる水族館だからこそできる社会課題解決への貢献を目指し、2021 年より未来の地球にバトンをつなぐ活動「AQTION!」を推進しています。本協定は、京都水族館と株式会社ハートフレンドが双方の理念に共感し締結しました。取り組みでは、京都水族館が推進する「AQTION!」に関連し協業することで、ともに地域社会や環境問題への貢献を目指します。

(3) 協定の連携内容

多彩ないきものや自然を間近に感じることができる京都水族館と、京都府を中心に展開する総合食品スーパーマーケット「FRESCO」が連携することで、いきもの・自然・食を通して、地域住民や未来を担う子どもたちとともに未来を創造し、行動につなげる活動を推進します。

■主な連携内容・協力事項

- ① いきもの・自然・食への興味・関心の醸成につながる取り組み
- ② 生態系や環境問題について課題提起する取り組み
- ③ 次世代に向けた教育普及活動
- ④ 食とその背景を伝える食育推進の取り組み

■京都水族館

2012 年開業の内陸型大規模水族館。「近づく、もっと好きになる。」をコンセプトに、京都の河川に生息するオオサンショウウオをはじめ、イルカやペンギン、アザラシなど、約 250 種 15,000 点のいきものを展示。2021 年以降、未来の地球にバトンをつなぐ活動「AQTION!」に取り組む。

■「AQTION!」

京都水族館から発信する、未来の地球をつくっていくサステナブルな活動。水族館のアクションであり、みんなのアクションにつなげたいとの思いを込めて、「AQUARIUM から始まる ACTION」という意味で、「AQTION!」と称したプロジェクトを実施している。

多彩ないきものの生活に触れ、間近に感じることができる水族館が、地球環境やいのちの大切さを思うきっかけとなり、未来を創造する子どもたちのチカラを育むことを目指している。

未来へ伝える 未来にのこす



「AQTION!」ロゴ

<報道関係者からのお問い合わせ先>
株式会社ハートフレンド 営業企画部 広報 まで
TEL : 075-468-9171

HP : <https://www.kyoto-aquarium.com/aqion>

【施設概要】

施設名称 : 京都水族館
場所 : 京都市下京区観喜寺町 35-1 (梅小路公園内)
館長 : 坂野 一義
運営会社 : オリックス不動産株式会社
開業日 : 2012 年 3 月 14 日
HP : <https://www.kyoto-aquarium.com>





リサイクル活動

フレスコ各店では循環型社会への貢献を目指し、食品トレイ・ペットボトルキャップ・牛乳パックの回収を実施しています。

ペットボトル回収

一部の店舗で、ペットボトル減容回収機を導入しております。圧縮し効率よく回収することで、CO2を大幅に削減。また、一本につき0.3円をお客様が選択した団体に寄付し、持続可能な社会づくりに貢献しています。導入店舗は、随時拡大していく予定です。



食品ロス対策

“もったいない”をなくします。スーパーマーケットにおいて、食品ロスは積年の課題です。京都府で8店舗、京都市内で63店舗の計71店舗では「食べ残しゼロ推進店舗」の認定を受け、課題解決にむけた取り組みを行っています。

環境保全にむけて

ハートフレンド本社ビルは環境マネジメントシステム、KESのステップ1を取得しております。ハートフレンドはこれからも環境に配慮した企業活動が進められるよう努めて参ります。



※KESとは、京都議定書の発祥地である京都から発信された「環境マネジメントシステム（企業等の経営にあたって環境への負荷を管理・低減するための仕組み）」の規格。



フレスコ宇治店



店内案内版

太陽光発電設備

再生可能エネルギーの活用拡大に向け、初めてフレスコ宇治店にて太陽光発電設備を導入
今回の太陽光発電設備の導入は、CO₂ 排出削減目標達成に向けた取り組みの一環で、これにより今回導入した宇治店では、年間で 44,240 kg の CO₂ 削減を想定しております。(※1) (レジ袋約134万枚分のCO₂削減に相当(※1)。環境省の出典より算出)
今後も更なる環境保全の為、省エネ・省資源・再資源化を推進して参ります。(※2)

(※1) 当社レジ袋年間ご利用枚数の約3年5カ月分に相当(年間約38万枚のご利用)となっております。

(※2) 当社レジ袋ご辞退率は2024年4月度時点で85%となっております。

株式会社ハートフレンド

1987 年創業の総合食品スーパーマーケット。1992 年に 1 号店の「フレスコ」勧修店を開店以降、京都府を中心に大阪府、滋賀県、兵庫県など店舗数を増やし、現在は 100 店舗以上を展開。

2019 年には、より顧客ニーズに寄り添った価格特化型ディスカウント業態の「コレモ」を展開。

【会社概要】

社名 : 株式会社ハートフレンド
本社所在地 : 京都市下京区若宮通五条下ル毘沙門町 33-1
代表取締役社長 : 井上 壮一
事業内容 : 食品スーパー
設立 : 1987 年 3 月 3 日
HP : <https://www.super-fresco.co.jp/>



京都本社、1F はフレスコ五条西洞院店